

学生対象図書館アンケート集計結果

大阪府立大学 学術情報課

1. 調査の概要

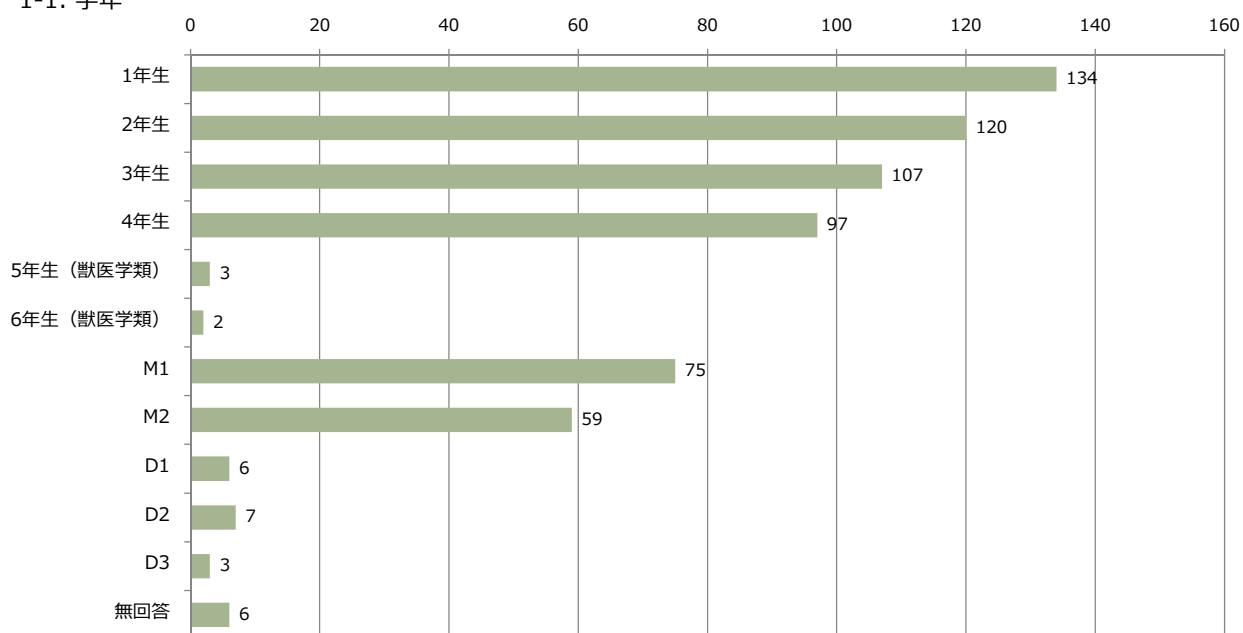
- (1) 調査主体
大阪府立大学 学術情報課
- (2) 調査目的
学生の図書館等利用の実態及びニーズを把握し、調査結果を図書館サービスの改善に役立てる。
- (3) 調査対象
大阪府立大学の学生（学域・学部、大学院）
- (4) 調査期間
2019年10月1日（火）～10月31日（木）
- (5) 調査方法
Webポータル上のアンケートフォームで実施
- (6) 周知方法
図書館Webサイト、ポータルサイト、ポスターで周知
- (7) 回答数
619名、学生全体の8.01%（2019年11月時点の学生・院生数 正規生7629名、非正規生92名、計7721名）

2. 集計結果概要

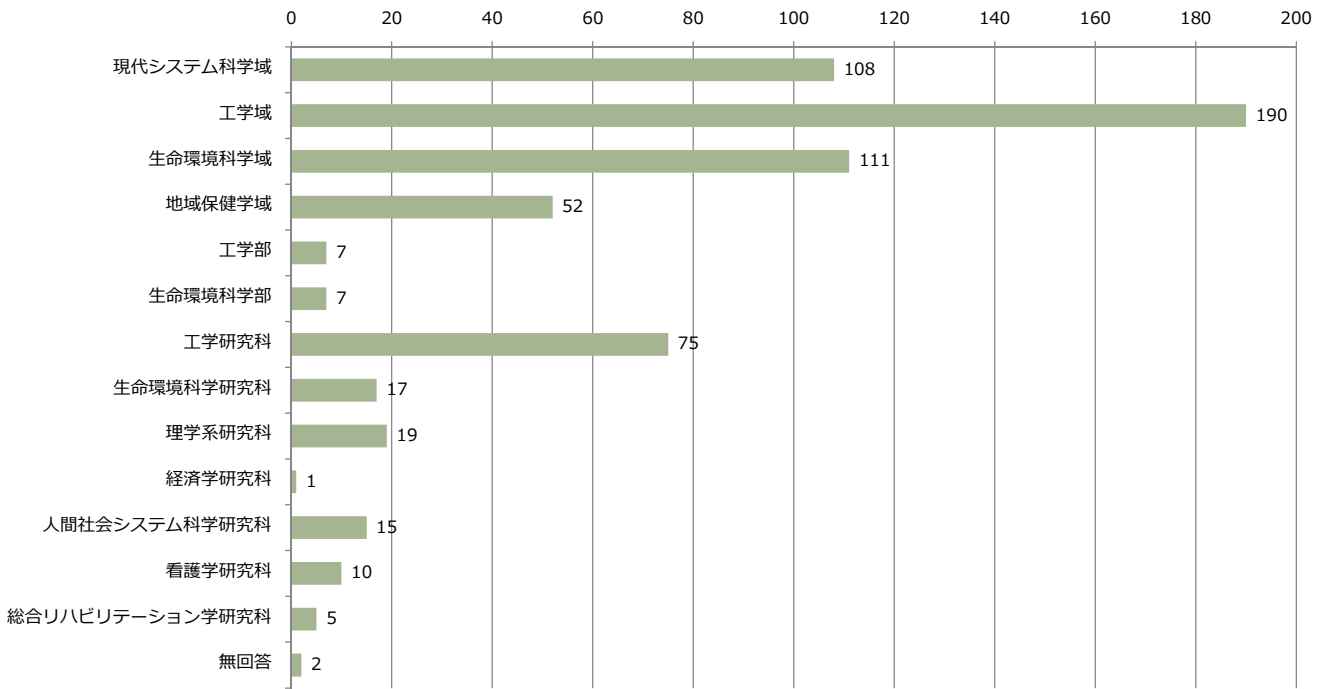
(1) 回答者の属性

回答者は、学年別では学域1年生が最も多く、次に2年生、3年生、4年生の順となった。所属別では工学域が最も多く、次に生命環境科学域、現代システム科学域、地域保健学域という結果であった。

1-1. 学年



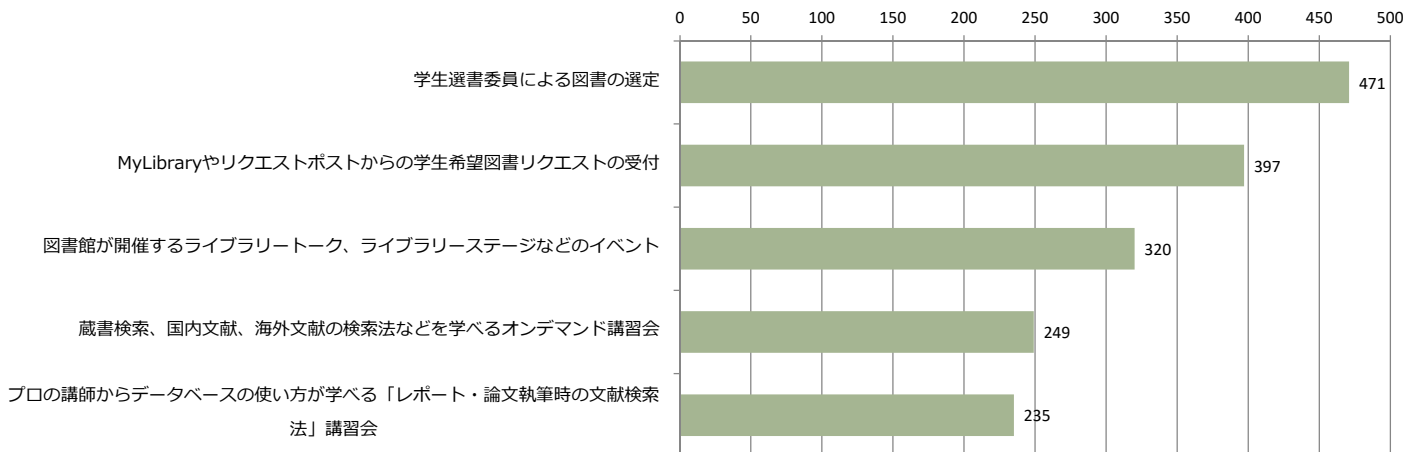
1-2.所属



(2) 図書館サービスの認知度

図書館サービスの認知度は、「学生選書委員による図書の選定」が最も回答数が多く、次いで「MyLibraryやリクエストポストからの学生希望図書リクエストの受付」、「図書館が開催するライブラリートーク、ライブラリーステージなどのイベント」がという結果となった。

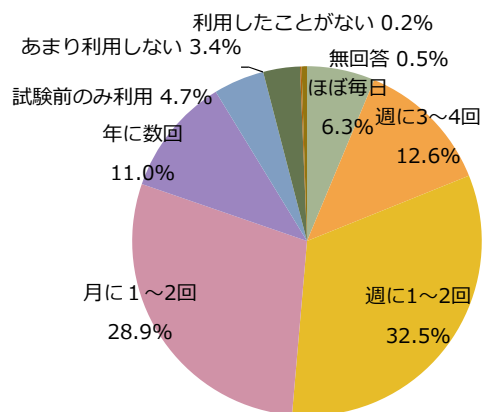
2-1. 図書館が行っている以下のサービスで、知っているものにチェックを入れてください。（複数選択可）



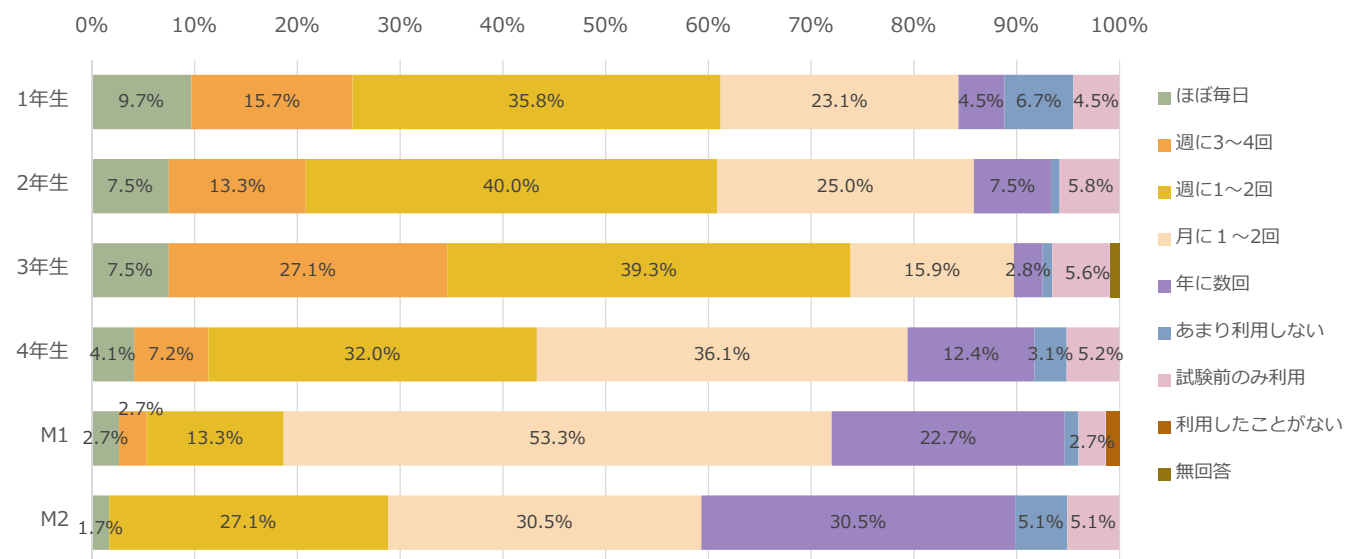
(3) 図書館利用頻度

図書館の利用頻度は、「週に1~2回」が最も多く、次に「月に1~2回」、「週に3~4回」という結果であった。回答者の半数以上が週に1回以上は図書館を利用しているが、「年に数回」「試験前のみ利用」「あまり利用しない」「利用したことがない」と回答した学生が約20%存在する。学年別では、1年生の方が「ほぼ毎日」と回答した割合が高く、学年が上がるごとに毎日図書館を利用する割合が下がっている。

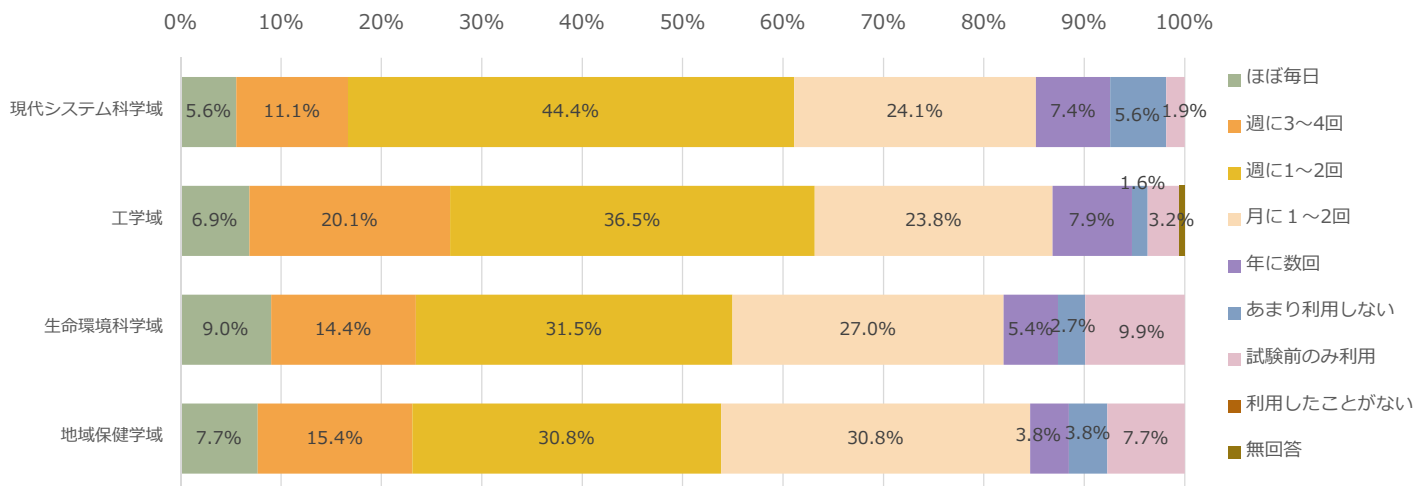
3-1. 図書館・図書室をどのくらいの頻度で利用していますか。



学年別



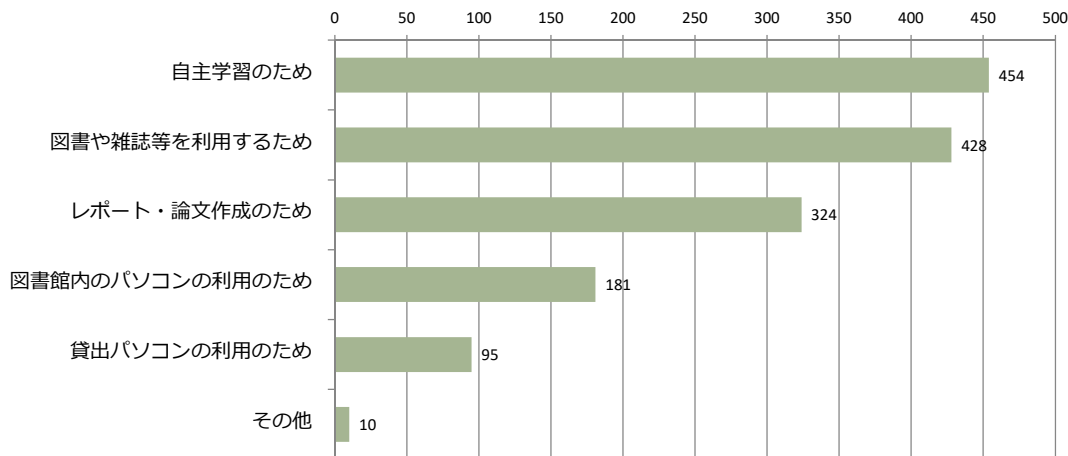
学域別



(4) 図書館利用目的

図書館の利用目的では「自主学習のため」が最も多く、「図書や雑誌等を利用するため」がほぼ同数であった。

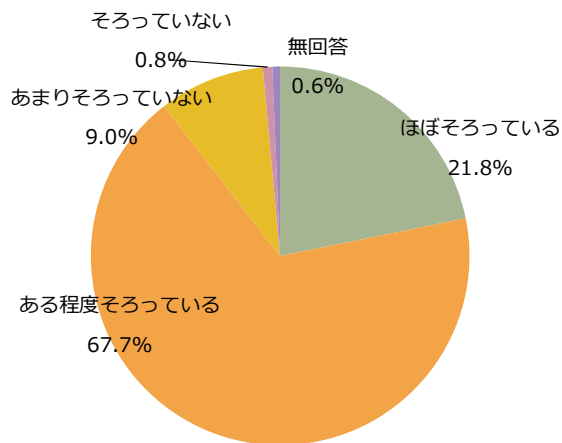
3-3. 普段、図書館・図書室をどういった目的で利用していますか。(複数回答可)



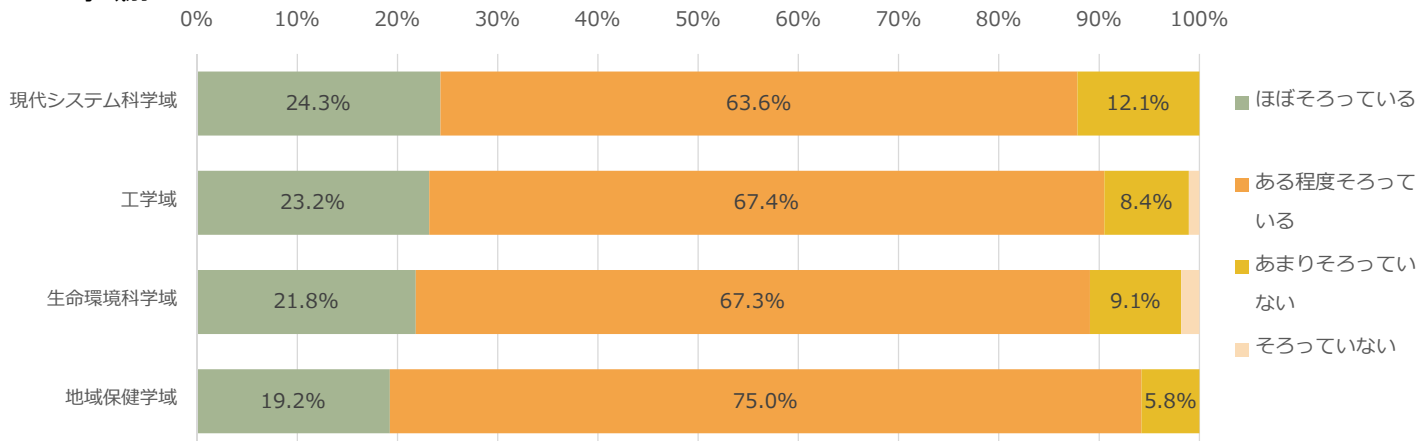
(5) 所蔵図書、資料

「図書館・図書室には利用したいと思う図書がそろっていますか」という質問に対しては、「ある程度そろっている」が最も多く、次に、「ほぼそろっている」、「あまりそろっていない」という結果であった。学域別では、学域ごとの大きな差は無かったが、「あまりそろっていない」又は「そろっていない」と回答した割合は、地域保健学域が最も低かった。また、図書館・図書室に増やしてほしい図書の分野は、「自然科学」が最も多く、次に「工学」、「文学」の順であった。

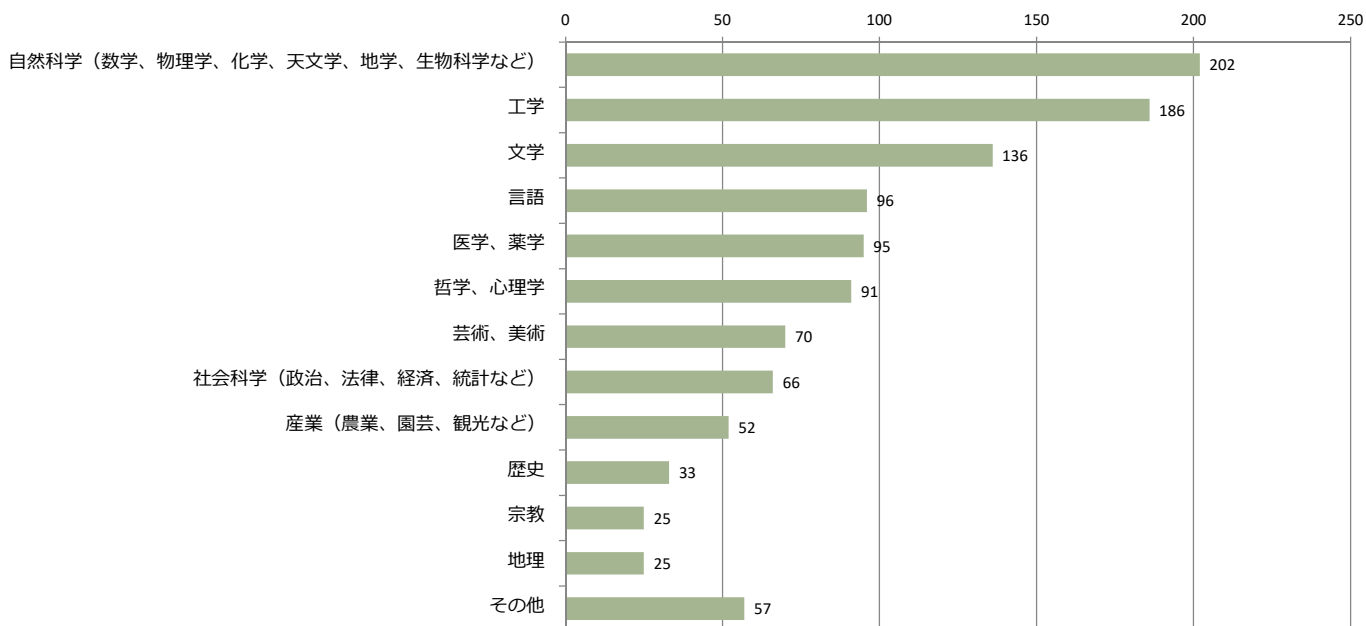
3-5. 図書館・図書室には利用したいと思う図書がそろっていますか。



学域別



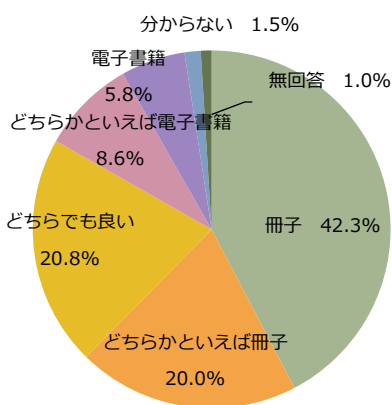
3-7. 図書館・図書室に増やしてほしい図書の分野を選んでください。（複数選択可）



(6) 電子ジャーナル、電子書籍利用

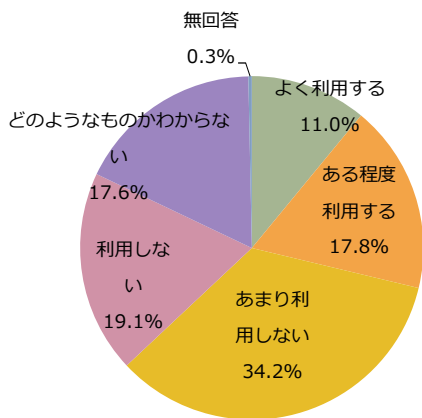
図書館・図書室に増やしてほしい資料としては、「冊子」が最も多く、次に「どちらでも良い」、次に、「どちらかといえば冊子」結果であった。また、学年別で見ると、「電子書籍」「どちらかといえば電子書籍」と回答した人の割合が4年生とM2で他の学年より多くなっている。データベースや電子ジャーナルの利用については、「あまり利用しない」が最も多く、次に「利用しない」、「ある程度利用する」の順であった。学年別では、学年が上がるほど「よく利用する、ある程度利用する」の割合が増えている。データベースや電子ジャーナルの利用方法については、「ある程度知っている」が最も多く、「あまり知らない」、「知らない」の順であった。

4-1. 図書館・図書室に増やしてほしい資料として、冊子と電子書籍、どちらの充実を希望しますか。



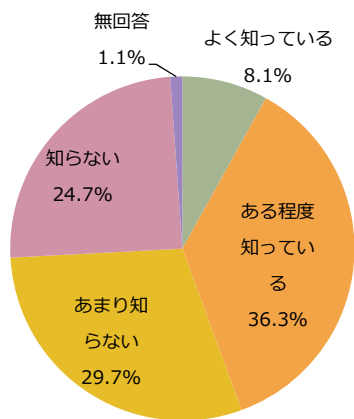
	1年生	2年生	3年生	4年生	M1	M2
冊子、どちらかといえば冊子	69.40%	70%	63.50%	57.70%	58.70%	45.70%
電子書籍、どちらかといえば電子書籍	8.20%	8.30%	14%	20.60%	13.30%	28.80%

4-2. 普段、データベースや電子ジャーナルを利用していますか。



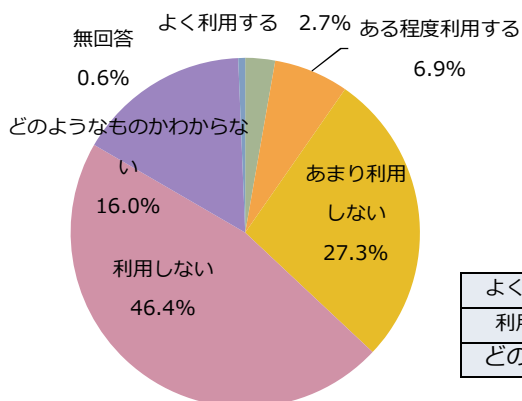
	1年生	2年生	3年生	4年生	M1	M2
よく利用する、ある程度利用する	12.70%	13.4%	18.7%	40.2%	48.0%	57.6%
利用しない、あまり利用しない	55.20%	64.2%	64.4%	47.4%	44.0%	35.6%
どのようなものかわからない	32.10%	22.5%	15.0%	12.4%	8.0%	6.8%

4-3. データベースや電子ジャーナルの利用方法を知っていますか。



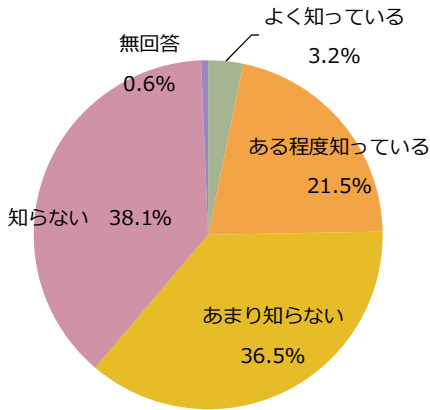
	1年生	2年生	3年生	4年生	M1	M2
よく知っている、ある程度知っている	28.4%	26.7%	43.0%	56.7%	62.7%	67.8%
あまり知らない、知らない	71.6%	70.9%	57.0%	41.3%	37.4%	30.5%

4-4. 普段、電子ブックを利用していますか。



	1年生	2年生	3年生	4年生	M1	M2
よく利用する、ある程度利用する	8.2%	3.3%	11.2%	11.4%	16.0%	10.2%
利用しない、あまり利用しない	73.2%	80.8%	70.1%	70.1%	70.7%	76.3%
どのようなものかわからない	18.7%	15.0%	18.7%	16.5%	12.0%	13.6%

4-5. 電子ブックの利用方法を知っていますか。

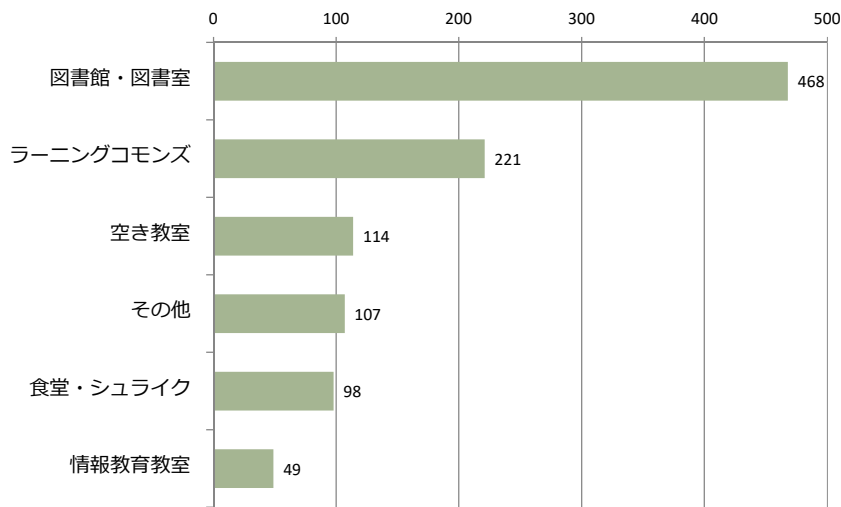


	1年生	2年生	3年生	4年生	M1	M2
よく知っている、ある程度知っている	22.3%	20.8%	26.2%	25.8%	28.0%	25.4%
あまり知らない、知らない	76.8%	79.1%	72.9%	73.2%	72.0%	72.9%

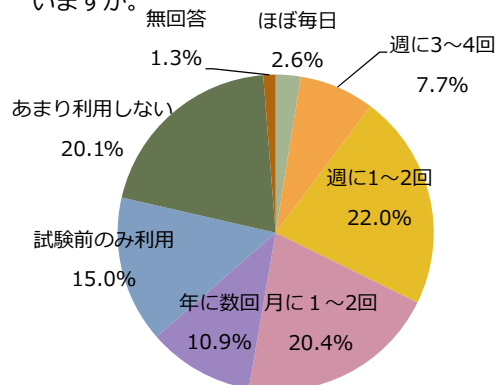
(7) ラーニングcommons、commonsTA

学生が学内で自習する場所としては、「図書館・図書室」が最も多く、次に「ラーニングcommons」であった。また、ラーニングcommons利用者のうち、約1割の回答者が「ほぼ毎日」「週に3~4日」ラーニングcommonsを利用している。commonsTAに学習相談をしたことのある割合は現時点では多くないが、ラーニングcommonsでの「レポート・論文の書き方」などのサポートの要望は非常に多い結果となった。

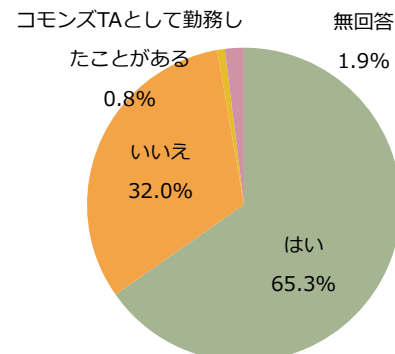
5-1. 普段、学内でよく自主学習する場所を選んでください。（複数回答可）



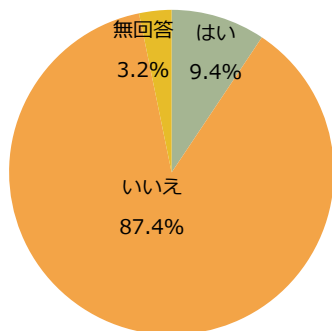
5-3. 5-1.でラーニングcommonsを選んだ方に質問です。ラーニングcommonsをどのくらいの頻度で利用していますか。



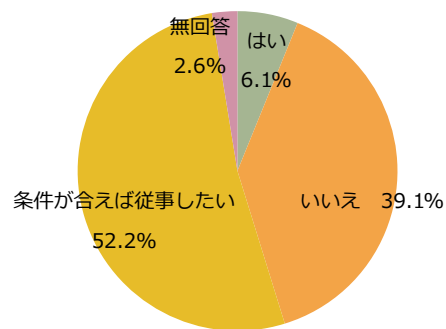
5-4. 中百舌鳥キャンパスB2棟ラーニングcommonsで学習支援を行っている大学院生スタッフ「commonsTA」をご存じですか。



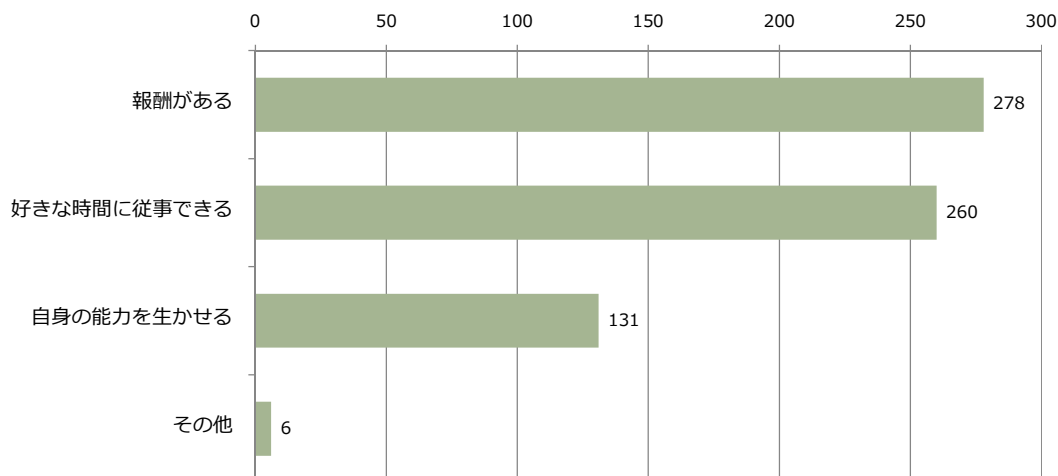
5-5. 5-4.で「はい」を選択された方は、「コモンズTA」に学習相談をしたことがありますか。



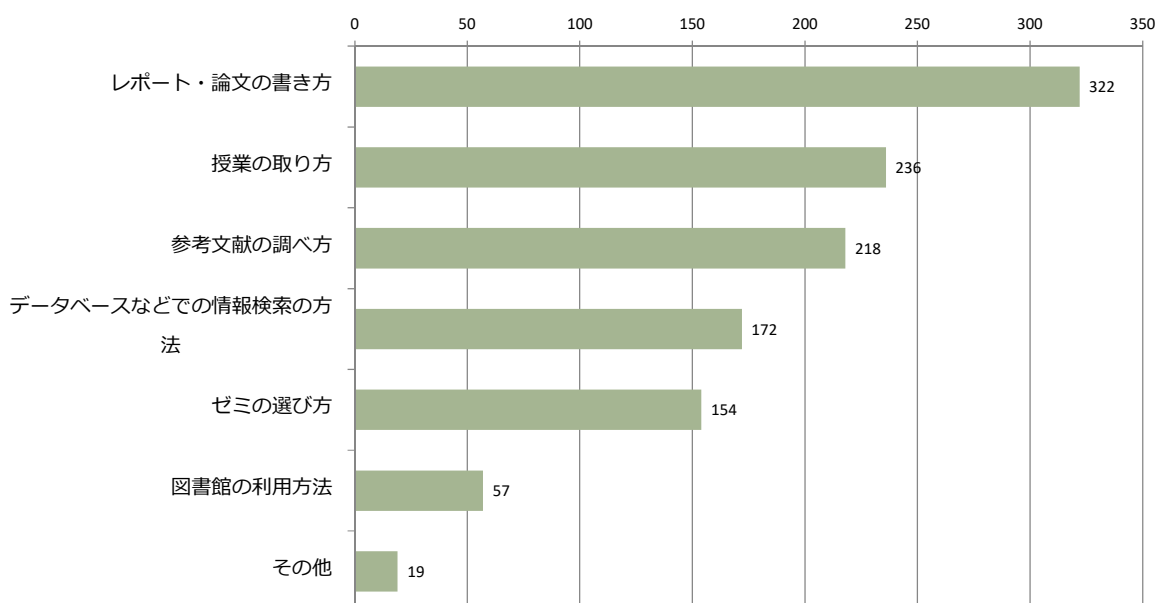
5-7. 自身もコモンズTAのような学生スタッフとして従事したいと思いませんか。



5-8. 5-7.で「はい」「条件が合えば従事したい」を選んだ方は、どのような条件であれば従事したいですか。（複数回答可）



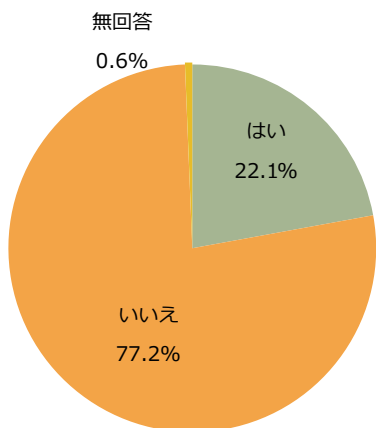
5-10. 図書館・ラーニングコモンズ内で、サポートしてほしいと思う学習支援を選択してください。（複数回答可）



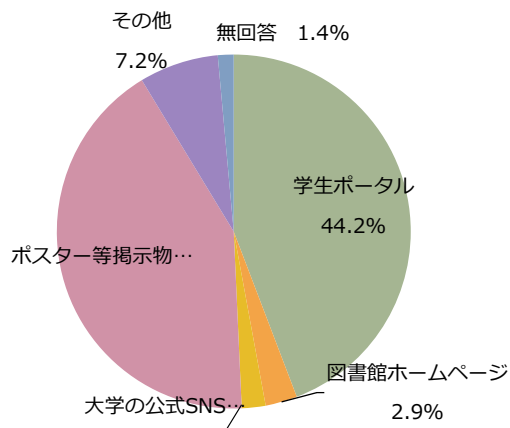
(8) 図書館イベント

図書館で開催されたイベントや企画、講習会に参加したことがあるか、との質問に対しては、「いいえ」が約80%と、ほとんどの人がイベントに参加したことがないという結果となった。イベントに参加した人で、イベントの情報を知った媒体としては、「学生ポータル」が最も多く、次に「ポスター等掲示物」、「その他」の順であった。

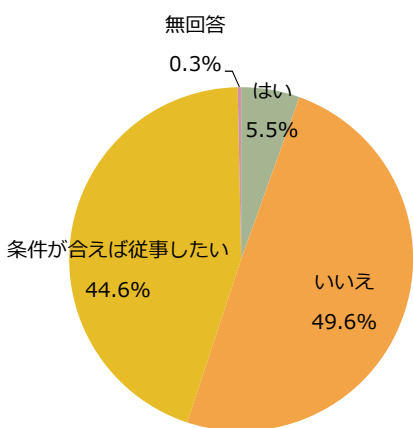
6-1. 図書館で開催されたイベントや企画、講習会に参加したことがありますか。



6-2. 6-1.で「はい」と答えた方はイベント等の情報はどのように知りましたか。



6-4. 図書館で開催されるイベントや企画にスタッフとして従事してみたいと思いますか。



6-5. 6-4.で「はい」「条件が合えば従事したい」を選んだ方は、どのような条件であれば従事したいですか。(複数回答可)

